

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	岩井屋子ども館 発達支援		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	少人数編成のため、手厚い対応をしています。 小集団の中だから、個が発揮できる場面が多いです。	個々に、一対一の関わりの時間を設けています。その中で個人に合ったペースで療育を進めています。	興味のあるもの、出来ることを強みにして次に繋げていきます。
2	言語聴覚士、作業療法士と保育士がチームとなり、筋力、体幹、身体の使い方、言葉の発達をサポートしています。	一人一人にじっくりと向き合い、やってみたら「楽しい」「出来た」経験を重ね、自信に繋げています。	お子さんの状況に合わせて必要な支援を行います。
3	広い園庭と広い園内スペースを使って、思いきり身体を動かすことが出来ます。鉄棒、三輪車、ストライダー、冬はそり遊びが出来ます。屋内ではサーキット、ボールプール、ボルタリング、トランポリンなどが出来ます。	お子さんの自主性を大切に、いろいろな経験に繋がるよう、遊びや遊具等を提供しています。	お子さんが興味をもてる遊びや活動を提供します。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士で交流する機会がない。	お子さんが保育園、幼稚園と並行通園であること。	曜日が固定されている為、なかなか揃う機会がないが保護者の要望があれば検討していきたい。
2	SNS、ネットでの情報配信が遅れています。	必要なニーズの把握が出来ていないこと。	情報発信に向け、必要な情報を収集します。
3			